

## 道路横断中の高齢歩行者の実態（過去5か年）

道路を横断する時は、車や自転車が近づいていないか  
安全確認を徹底しましょう！

道路横断中歩行者の死者と致死率（横断歩道や交差点を横断していた場合を除く、単路を横断中。）

高齢者 = 65歳以上の者

致死率 = 死者/死傷者数 × 100

（死傷者100人当たりの死者）

	平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年	
	高齢者	その他	高齢者	その他	高齢者	その他	高齢者	その他	高齢者	その他
死者	21	3	14	3	17	5	21	0	13	1
傷者	57	135	60	134	62	109	71	117	45	93
死傷者合計	78	138	74	137	79	114	92	117	58	94
致死率	26.9	2.2	18.9	2.2	21.5	4.4	22.8	0	22.4	1.1
(差:倍率)	12.2		8.6		4.9		—		20.4	

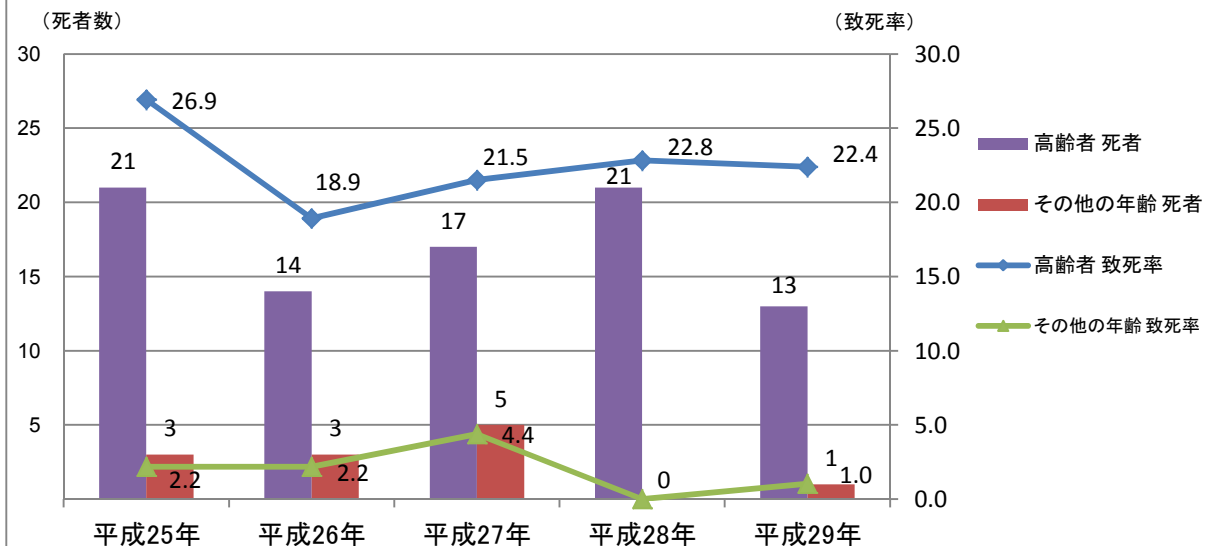
※（差:倍率）は、「その他の年齢」の致死率に対する、高齢者の致死率の倍率である。

○5か年累計の死者98人のうち約9割が高齢者となっています。  
○「高齢者」と「その他の年齢」の致死率を比較すると、5か年累計で、「高齢者」の致死率は「その他の年齢」の致死率の**11.3倍**でした。

### 5か年累計

	高齢者	その他
死者	86	12
傷者	295	588
死傷者合計	381	600
致死率	22.6	2.0
(差:倍率)	11.3	

### 「高齢者」と「その他の年齢」の死者数及び致死率



多くの高齢者は加齢に伴い、運動能力、知覚・認知能力などが低下するため交通事故に遭うリスクが高く、更には衝突耐性や治癒・回復力も低下するため、交通事故により死に至るリスクも高いと考えられます。

近くに横断歩道がある時は、少しの時間や歩行距離を惜しんで交通事故の被害に遭うより、自分の命を守るため、信号機や横断歩道が設置されている場所を渡りましょう！